

～ 志を高く 三刀屋中 ! ～

三刀屋中学校だより

令和元年 5 月

Tel 45-2421

令和元年度の学校経営：トピックスは Challenge (チャレンジ) & Volunteer (ボランティア)

今年度も生徒・教職員、保護者、地域の皆様が三刀屋中を誇りに思う気持ちを大切に育てます！

0 校訓

自主…みずから進んで 協同…ともに考え 実践…やりぬく生徒

1 学校教育目標

志を立て 未来を拓く 生徒の育成

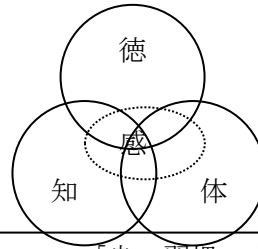
2 めざす生徒像

- 心ゆたかに生きる (徳)
- 深く考える (知)
- たくましく生きる (体)

自分、学校や地域を愛し誇りに思う

ベース…「良い習慣・考え方」

→ 知・徳・体のバランスがとれた覇気ある生徒を育てる



今年度も校舎内を飾る「生け花」

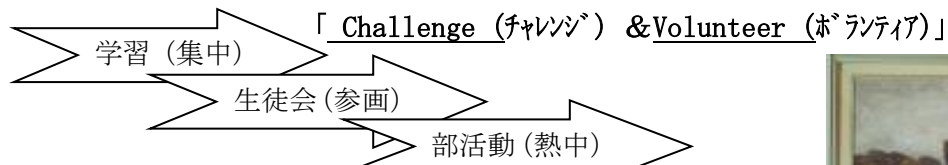
澤田タカ子様

3 めざす学校 …キャッチフレーズ「志を高く 三刀屋中

～理想を高く 真理を追究し 協和を育む～」(校歌より)

→「志」: 心に決めて目指していること。心に思い決めた決めた目的や目標。信念。

2019: 3本の矢 (3つの柱)



4 良い習慣・良い考え方 …を家庭・地域と連携して育てる

「志を高く 三刀屋中」 7 箇条

1. ウソごまかしをしない。
2. 人のせいにしない。
3. よい競争心を持つ。
4. 良いマナーを持つ。
5. 感謝の心を持つ。
6. 自分に厳しく、人に寛大に。
7. 人のためになろう、地域のためになろう

国・世界のためになろう。

良い習慣・考え方とは…「世界で通用する日本人であるために」

国際人をつくるこれからの子供教育



お宝…絵画「行」…東側階段踊り場
小豆澤 禮 (あずきさわ れい) 画伯
大正 11 年出雲市生まれ。京都市立絵画専門学校 (現京都芸大) 卒業。「道」「行」「港」「出雲風景」などを題材に優れた作品を発表。日展・日春展・青塔社展などを中心に活躍。平成 23 年 2 月 (89 歳) 没。S4 9～S5 2 三刀屋中学校で美術教師として勤務。

5 プロとしての教職員集団 …「志 (理想) を高く 三刀屋中」

を創り上げる教職員に

■基本方針…学校教育目標、めざす生徒像・学校 実現のために機能する組織・環境

①教職員 (校長・教頭も含む) … (基本姿勢) 誠意 (勤勉)、創意 (工夫・研鑽)、熱意 (愛と誇り)

②教職員の協働…コミュニケーションとチームワークとネットワーク

③校長・教頭…機能する組織・環境の整備 (働きやすい職場、やりがいのある職場づくり)

目的意識 (Mission)

構想・展望 (Vision)

情熱 (Passion)

自分の立場・役割

特性 (個性・特色・特技) を生かす

6 経営の詳細

◆学習指導と研究、進路指導

I 生徒への指導の充実「学習に集中する」

- ① 学習規律の指導 学習の約束掲示→指導
- ② 学習意欲の醸成 学習のめあてと見通し提示→指導
- ③ 学習スキルの育成 スキル抽出（学習の手引き作成）→指導
- ④ 家庭学習の量と質の向上 家庭学習の手引き、家庭学習点検、宿題作成、生活ノート活用→指導
- ⑤ Challenge…各種検定の推奨（英語検定、漢字検定、数学検定、数リンピックほか）
- ⑥ 読書指導・図書館活用（朝読書、平和作文、読書感想文、ビブリオバトルなど）

II 教師の授業力向上

- ① 授業スタイルの工夫 基礎基本の習得のための補充的学習と発展的学習の実施
探究・追究型の学習課題と授業の実施（図書館活用）
ユニバーサルデザインに基づく授業
- ② 個に応じた支援の充実 T.T 授業、学習支援員による支援の実施
- ③ 授業研究会の実施 校内研修、市教研教科部会研修、指導主事・専門家研修
- ④ カリキュラムマネジメントの視点での教科の連携
統計（グラフなど作成、分析）、論文・レポート、プレゼン（PPT ほか）

III 明確な目標を持たせる進路指導

- ① キャリア教育の視点で
- ② 三刀屋高校への進学推奨（中高の連携促進：授業、部活動）

◆生徒指導と生徒会、部活動

I 規範意識と生活習慣の確立

- ① 生活指導の徹底 挨拶、服装、持ち物、時間、整頓、マナー
- ② 奉仕の態度を育む 係活動、清掃活動、花づくり
- ③ 生活習慣の確立 メディア、睡眠、学習時間、食育（弁当の日）

II 温かみのある集団と人間関係づくり

- ① 人権意識の高揚（からかい・いじめ根絶）
- ② 集団づくりプロジェクト 学級、学年、生徒会

III 組織的な生徒支援の実施

- ① 支援会議、不登校支援チーム

IV 生徒会「生徒会に参画する」スローガンは「迦楼羅心 ～仲間と共に限界を超えろ～」

- ① 委員会活動…より良い生活に気づく力
- ② 生徒会行事（体育祭、3年生を送る会等）…お互いを高め合う力

V 部活動「部活動に熱中する」～「感謝、感動」を合言葉に～

- ① 礼儀・マナーの向上
- ② 個性の伸長とチームワーク

◆家庭・地域、諸機関…連携・協力する

- ① 学校からの説明責任と情報発信 教育活動の積極的公開
積極的情報発信（学級・学年・三中だより、HP、メディア）
- ② 幼・保・こ、小、中、高の連携、授業交流、行事交流
- ③ 地域行事への積極参加、PTA 活動
- ④ 地域教育資源の積極的活用 キャリア教育、ふるさと教育、支援塾
- ⑤ Volunteer…地域貢献活動の推奨（地域自主組織、社会福祉協議会、キラキラ雲南） 連携・協力
- ⑥ コミュニティ・スクールの推進



お宝…絵画「宵（よい）」
…玄関ホール
小豆澤 禮 画伯

PTA 総会…

5月11日午後から公開授業ならびにPTA総会、学年部総会を実施しました。昨年度以上にたくさんの方々にご参加いただき、保護者の皆様の三刀屋中教育とPTA活動に対する熱い想いと期待を感じました。

総会では、片寄新会長からのあいさつにはじまり今年度の活動計画・予算の報告がありました。新役員の皆様は以下の方々です。よろしくお願いいたします。PTAとして生徒の学びと学校教育活動を支えていただきますようご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



令和元年度 三刀屋中PTA 役員

(敬称略)

会長	片寄 博幸	副会長	飯塚 明博		
総務部		研修部		生活指導部	
部長	伊達 和正	部長	倉内 絵美	部長	高橋 祐二
副部長	廣澤 正樹	副部長	白築 大	副部長	佐藤 保興
1年部長	木村 雅子	2年部長	瀧 義仁	3年部長	堀江 功一
監事	石飛 真智子	事務局長	松島 貴紀	保健体育部	
	岡田 直子	事務局員	横貝 淳子	部長	奥井 俊次
				副部長	河部 辰徳

■保護者の方へお願い…大切なことは…

★キーワード:「子どものよりよい成長にとってどうなのか？」

…子どもの成長は常に順調な右肩上がりではない…失敗・停滞を繰り返し、少しずつ成長していく失敗や停滞こそ大切であり・・・親・家族は愛情を持って直接助けたり、助言したり、見守ったりして欲しい・・・。緊急に対応することもあるでしょう、長い目で見ることもたいせつでしょう

＊親が・家族が、学校と、保護者どうしが協力すること、そして信頼すること

★ゴールは「自律」&「自立」

＊自律とは・・・他からの支配や助力を受けず、自分の行動を自分の立てた規律に従って正しく規制すること。自己の欲望や他者の命令に依存せず、自らの意志で客観的な道徳法則を立ててこれに従うこと。

＊自立とは・・・家族などから離れ、依存・受身的感覚から脱し、他者からのサポートを受けずに主体的に自分の足で独り立ちすること。「経済的」「身体的」「精神的」、この3つの要素の基軸がしっかりしてこそ本当の意味での自立を意味する。

★大切なことは…「子どものよりよい育ちを支える賢い親」

便利で効率的な社会になっていますが…子育てこそ便利で効率を求めて近道してはいけないのでは本当に子どもを愛するとは？信じるとは？育てるとは？・・・

☆たとえば、携帯電話について・・・基本は不要：文部科学省および県教委の方針通り

携帯電話は、学校における教育活動に直接必要のない物であることから、学校への生徒の携帯電話の持込みについては、機能限定携帯を届け出により許可している。緊急時は学校メールで一斉連絡。

☆たとえば、ネットやSNSについて・・・フィルタリングと家庭での約束ごとは保護者の責任で

犯罪・事件からの保護・・・、誹謗中傷など加害者になることも・・・

依存症に注意！：大切なのは勉強と生活リズム

☆たとえば、通学について・・・決められた通学方法で

自家用車で送っていただく家庭も多いのですが・・・、防犯上心配なこともたくさんありますが・・・自分の力で通学したこと、苦労したことが最終的には生徒の力になる

・・・PTA総会で校長から保護者の皆様にお願ひしたことです。(紙面の都合で一部抜粋しました)

P T A総会にあわせて…それぞれのクラスの授業公開のようす…



・・・どの学年クラスでもいきいきと集中して授業に取り組んでいます。

部活動に熱中!・・・4・5月の活躍!

■バスケットボール部

県リーグ (4/27) : VS 平田中●、VS 出雲二中●

大山カップ (5/3・4) : VS 岸本中○ (37-25)、総社西中●

■野球部

雲南野球大会 (5/2) : VS 赤来中 3-4●

■バレーボール部

県中バレー (4/28) : VS 東出雲中 0-2●、VS 大田西中 2-0●

■柔道部

出雲地区柔道大会 個人戦 66kg級 景山 大誠 2回戦進出:3位
50kg級 森山 倖成 2回戦進出



「Challenge チャレンジ&Volunteer ボランティア」について

- ① チャレンジ1…各種検定（漢検、英検、数検など）へのチャレンジを推奨します。
→ 教育後援会からの助成（年間ひとり1チャレンジに1,000円）
- ② チャレンジ2…雲南市内外の各種募集などに積極的に応募・参加を推奨します。
- ③ ボランティア…雲南市内の各種ボランティアへの参加を推奨します。
〔例：募金活動、祭りやイベントの各種補助員への参加を推奨〕
→サンホープに「チャレンジ&ボランティア掲示コーナー」設置



校長コラム「遠慮近憂」(『論語』)

「遠慮」：普段は、この2文字で使われることが多いですし、意味も「人に対して、言葉や行動を慎（つつし）み控（ひか）えること。」として使われるのが定着しています。これに「近憂」が加わり「遠慮近憂」となると「遠慮」の意味も少し異なってきます。中国の古典『論語』の中に「子曰。人無遠慮。必有近憂。」（子曰わく、人遠き慮り無ければ、必ず近き憂い有り。）という一文があります。現代語に訳すと「遠い将来のことについてきちんとした考えを持っていないと、必ず近いうちに困ることが起こるものだ。」となります。そこでの「遠慮」の意味は、「はるか遠い将来のことまで考えること。」となります。三刀屋中の生徒諸君も「遠慮近憂」の教えに従い「志を高く」一日一日を大切にしてほしいと願っています。…5月の全校朝礼で。

三刀屋中のホームページ随時更新中！ぜひご覧ください！<http://shimane-school.net/unnan/mitoya-chu/>